

International Conference on Biophysics and Biomedical Sciences:
The 64th Annual Meeting of the Biophysical Society of Japan and
the Federation Meeting of Korean Societies for Biomolecular and
Biophysical Sciences (ICBBS2026)
第 64 回日本生物物理学会年会
シンポジウム企画の募集

ICBBS2026/第 64 回日本生物物理学会年会 実行委員長
朴三用（横浜市立大学）

ICBBS2026/第 64 回日本生物物理学会年会のシンポジウム企画を募集いたします。詳細は下記をご覧ください。会員の皆様のご応募をお待ちしております。

【開催概要】

日時：2026 年 11月23日（月）～28日（土）

会場：Busan Exhibition and Convention Center（BEXCO）

（韓国釜山広域市海雲台区 APEC ロ 55 ）

発表形式：口頭

使用言語：英語

【応募締切】

2026 年 1 月 31 日（土）

【募集の詳細】

2 時間半のシンポジウムを募集します。下記 1～6 の必要事項を応募フォーム（<https://forms.gle/CrQchuGsJ5DLsvVi6>）よりお送りください。採否については、実行委員会に一任を願います。ご質問がありましたら、会議事務局までメールにてお問い合わせください。メールアドレスは bsj-nenkai@nacos.com です。

1. タイトル（英文。仮タイトルでも構いません）
2. 概要（英文100 words 程度）
3. 参加人数見込み（部屋割の際に参考にします）
4. オーガナイザー 2,3 名の氏名・所属・所属学会（英語）

連絡窓口となるオーガナイザーは、連絡先（TEL, E-mail）を記載してください。

※オーガナイザーの少なくとも 1 名は ICBBS2026 の主催または主管学会の会員である必要があります。

ICBBS2026 主催および主管学会一覧

- ・ 日本生物物理学会 (BSJ)
- ・ 韓国構造生物学会 (KSSB)
- ・ 韓国生物物理学会 (KBPS)
- ・ 韓国蛋白質科学会 (KSPS)
- ・ 韓国結晶学会 (KCA)
- ・ 韓国化学会 生命化学部門(KCS Life Chemistry Division)
- ・ 韓国物理学会 生物物理部門 (KPS- Division of Biophysics)
- ・ オソン先端医療産業振興財団 (K-BioHealth)

5. 予定講演者の氏名・所属・所属学会 (英語)

6. 本年会との共催シンポジウム (共催費 24 万円) *として申し込むか

*「共催シンポジウム」は、大型予算でサポートされている研究領域と年会実行委員会との共催でシンポジウムを企画いただくものです。積極的にお申し込みいただけますと幸いです。尚、「共催シンポジウム」を申し込んでいただいた場合も、採否は ICBBS2026 の実行委員会にて判断しますことをご了承ください。

【予定講演者およびオーガナイザーについて】

- ・ オーガナイザーおよび講演者には日本側と韓国側の両方が含まれることが推奨されます。含まれていなくても応募できますが、両方含まれているものが優先的に採択されます。次のフォームから必要事項を記入の上申請いただければ、研究分野の近い韓国研究者をご紹介することも可能です。 <https://forms.gle/bPLijP5tLkrozRPT7>
- ・ 女性比率について、本年会は国際的標準を目指す必要があると考えております。予定講演者には女性を可能な限り多く含めていただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・ 女性会員や若手会員からの積極的なご応募を歓迎いたします。
- ・ 本年会は対面開催ですので、原則として、Zoom 等を用いたオンライン発表は出来ません。やむを得ない事情がある場合は実行委員会にご相談ください。オンライン発表を行う場合は機材等の費用をご負担いただく可能性があります。
- ・ 複数のシンポジウムでの講演の重複を避けるため、予定講演者には内諾を得るようお願いいたします (バイオフィジックスセミナーでの講演は別枠扱いとします)
- ・ 応募多数の場合や、他のシンポジウム企画と内容・予定講演者の重複がある提案については、ICBBS2026 の年会実行委員会から企画の統合などをお願いする場合があります。
- ・ ICBBS2026 の主催または主管学会の会員以外の招待講演者の年会参加費は無料ですが、懇親会費は有料となります。
- ・ 会員、非会員ともに旅費等の補助はありません。

ICBBS2026 のシンポジウムも下記の本学会の方針に従って運営する予定です。ただし、「1-(2) シンポジウムの発表者の半数以上は本学会の会員であることを原則とする。」という方針に関しては、「シンポジウムの発表者の半数以上は、本学会および韓国側主催および主管学会の会員であることを原則とする」と読み替える予定です。

日本生物物理学会 シンポジウムに関する方針

1. シンポジウムについて

- (1) シンポジウムのオーガナイザーは2名程度で、半数以上は本学会の会員であることを原則とする。
- (2) シンポジウムの発表者の半数以上は本学会の会員であることを原則とする。
- (3) 非会員のオーガナイザーおよび発表者の参加費は無料とする。
- (4) 非会員のオーガナイザーおよび発表者の懇親会費は一般会員と同等とする。
- (5) 共催・合同・国際交流シンポジウムに関しては、上記規定によらず年会実行委員会の裁量とする。国際交流シンポジウムに関しては、理事会の裁量とする。

2. 参加登録締め切り後の事前参加諸費用適用について

参加登録締め切り後に、座長や審査委員などの学会業務を依頼した場合の参加費・懇親会費は、事前登録者と同等とする。

3. その他

- (1) オーガナイザーはシンポジウムの発表者となることができる。ただし、オーガナイザーによる発表時間が5分以内の導入等（「はじめに」や「まとめ」等）は発表者として扱わない。
- (2) 連携学会員は一般会員と同等の扱いとする。
- (3) 本方針の変更は、理事会で行う。

平成 30 年 12 月 15 日